

2019年1月7日  
商工中金

## 生コンクリートの一元管理システムを開発・販売する 新設企業 GNN Machinery Japan 株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、創業間もなく事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組み中小企業の皆さまを、他の関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（横浜支店）は、GNN Machinery Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表者：廣藤 義和氏）に対し、生コンクリートの品質管理システム及び監視測定装置の仕入に必要な資金5千万円を融資しました。

GNN Machinery Japan 株式会社は、GNN（元気な生コンネットワーク）の有志会員企業5社により設立された新設企業です。JIS規格が求める生コンクリートの品質管理や90分以内の配送など、業界が抱える課題を解決するための管理システムを開発しました。

今回、同社は、工場出荷時から現場までの生コンクリートの状況を把握するためにプローブと呼ばれる監視測定装置を活用し、リアルタイムで製品を管理することを可能にしました。同データをクラウドで蓄積することで最適な生コンの品質管理につなげています。なお、本事業は、2016年7月に経済産業省が協力するIoT Lab Selection第2回ファイナリストに選出されており、高い成長性や社会性が認められています。

商工中金は、研究開発段階から同社の勉強会に参加し、各種補助金の案内や計画策定支援を行うとともに必要な資金を融資しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、地域の稼ぐ力の向上に取り組むことにより、地域活性化を応援しています。

### 【GNN Machinery Japan 株式会社の概要】

所在地	神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2066	資本金	9百万円
代表者	廣藤 義和	従業員数	1名（2018年11月現在）
業種	生コンクリートの状態解析装置販売、賃貸及び品質データの解析	設立	2013年10月